



サーバーおよびクラウド加入契約 よく寄せられる ライセンス関連の質問



SCE とは何ですか。

サーバーおよびクラウド加入契約 (SCE) とは、Microsoft Enterprise Agreement の下で提供されるライセンス契約で、お客様は 1 つ以上のマイクロソフトのサーバーおよびクラウド テクノロジーに標準化することができます。

SCE に加入するためには、1 つ以上のコンポーネントをインストール ベース全体で契約していただく必要があります。つまり、SCE コンポーネントのインストール ベースでソフトウェア アシユアランスを全面的に適用する必要があります。

System Center の場合は、Core Infrastructure Suite (CIS) を通じて、Windows Server のインストール ベースで System Center を全面的にご利用いただく必要があります。インストール ベース全体でご契約いただく代わりに、SCE では以下のような大きな価値と特典が提供されます。

- ライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) 製品は 15% 割引、ソフトウェア アシユアランス製品は 5% 割引になります。
- 永続的ライセンスのほかにサブスクリプション ベースのライセンス オプションも用意されており、ワークロードの廃止、統合、クラウドへの移行が必要になった場合の柔軟性が向上します。
- Core Infrastructure Suite (CIS) をご契約の場合は、System Center を使用して Microsoft Azure の仮想マシンとリソースを追加コストなしで管理する権利も提供されます。
- 多くのアプリケーションのライセンス モビリティなど、すべてのソフトウェア アシユアランス特典をご利用いただけるため、クラウドへの移行がさらにシームレスになります。

SCE の主なメリットを教えてください。

SCE の目的は、マイクロソフトのサーバーおよびクラウド テクノロジーを導入するお客様が、標準化された高価値のライセンス基盤を確立できるようにすることです。これを実現する主なメリットは以下の 3 つです。

- **SCE は、クラウドに対応した加入契約です。** Microsoft Azure の柔軟な条件、ソフトウェア アシユアランスを通じたクラウドへのアプリケーション ライセンス モビリティ、Azure リソースを管理する System Center の特典、サブスクリプション オプションが提供されます。これらの特典を 1 つの加入契約にパッケージ化することで、動的な環境やハイブリッド環境で運用するお客様のオプションがこれまで以上に拡充されます。
- **SCE により、マイクロソフトのサーバーおよびクラウド テクノロジーに標準化することができます。** SCE のお客様は、すべての展開環境で、ソフトウェア アシユアランスを通じてマイクロソフトの最新のテクノロジーと特典をご利用いただけます。
- **SCE の標準化によってライセンス管理を簡素化することで、組織の成長に合わせた計画、管理、調整が容易になります。**

サーバーおよびクラウド加入契約: よく寄せられるライセンス関連の質問

SCE で利用できる製品を教えてください。

コア インフラストラクチャ	アプリケーション プラットフォーム	開発者 プラットフォーム	Azure
CIS Datacenter CIS Standard CIS Datacenter (Windows Server なし) CIS Datacenter (System Center なし) CIS Standard (Windows Server なし) CIS Standard (System Center なし) ライセンスを取得したすべての Windows Server 展開について、上記のいずれかの SKU を適用する必要があります。	SQL Server CAL SQL Server Enterprise (コア単位) SQL Server Business Intelligence Server SQL Server Standard (コア単位) SQL Server Standard Server SQL Server Parallel Data Warehouse (コア単位) BizTalk Server Enterprise (コア単位) BizTalk Server Standard (コア単位) BizTalk Server Branch (コア単位) SharePoint Server	Visual Studio Enterprise Visual Studio Test Professional Visual Studio Team Foundation Server CAL MSDN プラットフォーム	すべての Microsoft Azure クラウド サービス

SCE のしくみを教えてください。

SCE に加入するには、以下が必要になります。

- **Enterprise Agreement:** Enterprise Agreement を契約する必要がありますが、デスクトップ向けエンタープライズ加入契約の締結は必要ありません。
- **Annuity適用範囲:** 契約した各製品ファミリのインストール ベースでソフトウェア アシユアランスまたはサブスクリプションを 100% 適用する必要があります。これには、プログラム加入時にソフトウェア アシユアランス未適用のライセンスも含まれます。

SCE のしくみは以下のとおりです。

- ライセンスに継続的なソフトウェア アシユアランスが適用されている場合は、プログラム加入時にソフトウェア アシユアランスを割引価格で更新することができます。
- ライセンスにソフトウェア アシユアランスが適用されていない場合は、製品の最新バージョンのサブスクリプションを購入できません。
- 契約期間中にライセンスを追加購入した場合は、L&SA に対して追加の割引が適用されます。

SCE を利用するメリットはありますか。

SCE は、お客様が以下を希望される場合に適しています。

- 組織全体でマイクロソフトのサーバーおよびクラウド製品に標準化して、価格を最低限に抑えたい
- 各製品の最新バージョンを使用したい
- 契約期間中に一貫した予測可能な価格設定を適用したい
- 製品の永続的な権利の取得とサブスクリプションの利用を柔軟に選択したい
- 保守コストを削減したい

サーバーおよびクラウド加入契約: よく寄せられるライセンス関連の質問

SCE で複数のコンポーネントを契約するメリットはありますか。

特定のコンポーネントを全社規模で契約された場合、そのコンポーネントに付随するすべての特典をご利用いただけます。別のコンポーネントを追加で契約された場合は、その製品の特典も追加されることとなります。サーバーおよびクラウド製品のライセンスを 1 つの契約に標準化して簡素化できるという以外に、複数のコンポーネントを追加することの「累積的」なメリットはありません。

既存のライセンスにソフトウェア アシユアランスが適用されていない場合、それらのライセンスを SCE 契約に追加するにはどうすればよいですか。

SCE のインストール ベース契約に含まれる製品のライセンスにソフトウェア アシユアランスが適用されていない場合は、契約時にサブスクリプションとして追加するか、L&SA として追加するかを選択できます。

製品ごとの最小購入要件を教えてください。

 コア インフラストラクチャ	 アプリケーション プラットフォーム	 開発者 プラットフォーム	 Azure
Core Infrastructure Server Suite Standard または Datacenter (一方または両方の組み合わせ) の最小発注数は、400 コア ライセンスです。	SQL Server: 50 コア ライセンスまたは 5 サーバー ライセンス + 250 CAL BizTalk: 任意のエディションの 24 コア ライセンス SharePoint Server: 5 サーバー ライセンス。 アプリケーション製品を選択する場合は、SQL Server ライセンスの取得が必要です。	Visual Studio Enterprise と MSDN プラットフォーム (任意の組み合わせ) の 20 ライセンス	サーバーおよびツール製品として Azure 年額コミットメントのみを選択した場合、年額コミットメントの最小初回発注数は月 10 ユニットとなります。それ以外の場合、年額コミットメントの最小初回発注数は月 1 ユニットとなります。

SCE を利用した場合、どの程度コストを削減できますか。

SCE では、ライセンスおよびソフトウェア アシユアランスが 15% 割引、ソフトウェア アシユアランスが 5% 割引になります。

SCE の年額コミットメントとは何ですか。そのメリットについても教えてください。

年額コミットメントでは、対象の Azure サービスや Azure Reserved Virtual Machine Instances の使用料金を前払いできます。年額コミットメントの購入方法は 2 種類あります。1 つ目は、年額コミットメントを前払いする方法です。この場合、すべての資金を加入契約の満了日まで利用できます。2 つ目は、年額コミットメントを年払いする方法です。この場合、資金は契約応当日日から次回の契約応当日日まで利用できます。年額コミットメントは、すべてのエンタープライズ加入契約でご利用いただけます。これらの年額コミットメントのオプションを使用することで、対象の Azure サービスや Reserved VM Instances を購入する場合に、予算の予測可能性と制御性を確保できます。

年額コミットメントのしくみを教えてください。

2017 年 12 月 1 日以降の加入契約の場合、年額コミットメントを一括で前払いできます。その後、その資金は 3 年間の加入契約の満了日まで対象の Azure サービスの使用料金の支払いに利用できます。たとえば、60,000 ドルの年額コミットメントを前払いした場合、3 年間の契約期間を通じてその資金を利用できます。この例では、1 年目に 10,000 ドル、2 年目に 20,000 ドル、3 年目に 30,000 ドルを利用するといったことが可能です。このように、契約期間を通じて年額コミットメントを最大限に柔軟に利用できます。

2017 年 12 月 1 日以前の加入契約では、契約期間中の 1 年ごとに年額コミットメントを行っていました。その年額コミットメントは、各年度末までに使用する必要があります。たとえば、3 年間の契約期間中に毎年 20,000 ドルの年額コミットメントを行い、合計 60,000 ドルを支払うとします。この場合、毎年 20,000 ドルの年額コミットメントが請求されます。その後、年度末までに当年の年額コミットメント 20,000 ドルを使用する必要があります。年額コミットメントの未使用分を翌年度の加入契約に繰り越すことはできません。

サーバーおよびクラウド加入契約: よく寄せられるライセンス関連の質問

年額コミットメントの年払いは、すべてのエンタープライズ加入契約のお客様のオプションとして引き続き提供されます。

年額コミットメントの支払額を超えて Azure サービスを使用した場合、その超過分はどのように請求されますか。

マイクロソフトから直接請求される場合は、毎月超過分の請求書が送付されます。マイクロソフト パートナーを通じて Azure サービスを購入している場合は、超過分の請求書の発行頻度をマイクロソフト パートナーが決定します。

既に発生した超過分を支払うために年額コミットメントを追加購入することはできますか。

いいえ。年額コミットメントを追加購入しても、既に発生した超過分の支払いには使用できません。

サブスクリプションと、従来のライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) の違いを教えてください。

SCE のサブスクリプション オプションは、インストール ベース契約を必要とするコンポーネントで提供されます。ワークロードを廃止またはクラウドに移行する場合、サブスクリプション ライセンスの数量は年単位で削減できます。選択したコンポーネント内で、3 年間の契約期間を通じて永続的ライセンスを所有/維持するか、一部をサブスクリプションとして利用するかを選択できます。

新しいライセンスのサブスクリプションを購入できますか。

はい。SCE の契約時に追加したライセンスや補正発注時に (展開数に基づいて) 取得したライセンスは、サブスクリプションとして利用するか、永続的ライセンス (L&SA) として取得するかを選択できます。個々のワークロードの要件に応じて選択してください。

System Center と Microsoft Azure の「クラウド管理特典」について教えてください。

CIS のインストール ベース契約を締結した場合、SCE を通じてライセンスを取得した Microsoft Azure リソースを System Center で管理できます。これにより、SCE で取得した CIS ライセンスごとに最大 10 の Microsoft Azure OS インスタンスを管理できます。

公共機関のお客様は SCE を利用できますか。

はい。SCE は法人と公共機関のどちらのお客様にもご利用いただけます。ただし、教育機関のお客様には SCE は提供されず、EES の教育機関向けサーバー プラットフォーム (ESP) ライセンス オプションを引き続きご利用いただくことになります。ESP は今後も、サーバー ライセンスの簡素化を希望される教育機関のお客様を対象にサポートされます。

SCE への加入方法を教えてください。

SCE に加入するには、チャンネル パートナーまたはマイクロソフト アカウント マネージャーにご連絡ください。

SCE の詳細はどこで確認できますか。

サーバーおよびクラウド加入契約の詳細については、[こちらのページ](#)をご覧ください。

© 2017 Microsoft Corporation. マイクロソフトは情報提供のみを目的としてこのドキュメントを提供しています。明示または黙示にかかわらず、この内容に関してマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。ソフトウェア アシユアランスの特典の内容は、オファーや地域によって異なり、また、予告なしに変更される場合があります。マイクロソフトのボリューム ライセンス プログラムにおけるお客様の権利と義務を完全に理解するには、契約書をご確認ください。(2018 年 1 月発行)